

かみや俊宏



2020年
初夏号

区民のみなさまへお伝えする「緊急事態宣言解除後」の生活 ～学校・保育園・いきいき館等の一部再開～

<6月1日現在>

新型コロナウイルスの緊急事態宣言は解除されましたが、多くの不自由をお感じだと存じます。これまで、かみや俊宏は、本会議での一般質問や自民党議員団として継続的な要望・提言を行いました。連休中には区民のみなさまに主な支援策をとりまとめた区議会レポート「コロナウイルス対策緊急特別号」をお届けしました。多くの貴重なご意見・ご要望をありがとうございました。みなさまのご要望は、区に的確に申し入れました。5月29日には中央区議会として地方自治法に基づき国へ提出した意見書にも反映いたしました。今般、中央区では子育て、教育、高齢者施設などの一部を再開しました。主なものをご案内いたします。

子育て支援

■認可保育所・認定こども園

6月1日 全園開所(自粛要請有)

区立保育園・こども園 ☎区子育て支援課 3546-5344
私立保育園、認証保育所 ☎保育課 3546-5681
保育料・給食費 ☎保育課 3546-5387

■児童館

6月1日 全館開館(自粛要請有)

*あかちゃん天国は規模縮小
*学童クラブ自粛協力要請
*子育て相談は終了
☎浜町児童館 3669-3386
☎堀留児童館 3661-8937

■子ども家庭支援センター

開館を継続

*あかちゃん天国は規模縮小
*子育て相談は終了
*一時預かり・トワイライトステイは6月末まで休止(状況により個別対応)
☎子ども家庭支援センター 3534-2103

教育施設

■区立学校

6月1日 分散登校を開始 6月22日 通常登校を開始予定

*夏休み:8月1日～23日(短縮)
*土曜授業:原則、毎月2回実施
☎教育委 指導主事 3546-5535

■区立幼稚園

6月1日 分散登校を開始 6月22日 通常登校を開始予定

*夏休み:8月1日～23日(短縮)
*入園式:6月5日午前
☎教育委 指導主事 3546-5535

■図書館

6月1日から図書館サービスを一部再開

*閲覧テーブル、座席利用、
新聞、雑誌(最新号)閲覧などは利用不可
☎日本橋図書館 3669-6207

高齢者施設

■いきいき館(敬老館)

6月1日から午前中のみ開館

*各講座、イベント、カラオケルーム、
入浴設備の使用は引き続き中止
☎いきいき浜町 3669-3385
☎いきいき桜川 3553-0030

■シニアセンター

6月1日から 一部開館(9～17時)

*情報コーナーを再開
*セミナー室等貸切7月末まで中止
☎シニアセンター 3531-7813

集会施設

■区民館・日本橋公会堂・銀座ブロッサム

7月31日まで引き続き休業

*期間は、国・東京都の指針等を踏まえ、適宜見直しを行う予定
*施設掲示やホームページ等で公表予定

スポーツ施設・運動場

■総合スポーツセンター

7月31日まで引き続き休業

*期間は、国・東京都の指針等を踏まえ、
適宜見直しを行う予定
☎総合スポーツセンター 3666-1501

■浜町運動場・月島運動場

7月31日まで引き続き休場(スポーツ練習、団体利用等の休止)

*期間は、国・東京都の指針等を踏まえ、適宜見直しを行う予定

6月1日から7～17時まで開放

*運動場を通常開放するまでの間、軽い運動や遊びができるよう開放
☎スポーツ課 3546-5529

*状況は変化しておりますので詳細は各問い合わせ先へご確認ください。
*レポート不要の場合、お手数ですがご連絡頂けますと幸いです。区民の皆様との双方向のコミュニケーションを行い、皆様の声を区政に反映していきたいと考えています。区政やレポートに関するご意見・ご質問、お待ちしております。

1 意見書の提出 2 補正予算の成立 3 委員会構成の変更

1 政府へ意見書を提出！ ～今後の区民生活に関する8項目の要望～

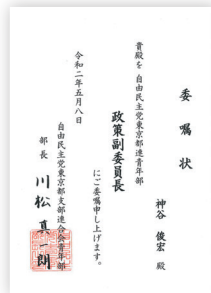
中央区議会は、5月29日、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、区民生活に対する経済的な支援などの対策を講じるため、**政府に対して、地方自治法第99条に基づき、金融支援の強化、学生への経済支援、治療薬の開発・医療体制・検査体制の整備、子育て世代への支援強化、公教育の早期回復に向けた具体的指針の明示、ICT環境整備、中長期的な予防・拡大防止対策を見据えた防災・環境分野への公共投資による雇用の創出など8項目を要望**しました。

2 令和二年度中央区補正予算 一般会計 175億6,978万8千円

中央区議会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、今後の区民生活に対する経済的な支援などを行うため、**第一回臨時会で一般会計175億6,978万8千円（4月補正（専決処分）と5月補正の合計額）を議決・承認しました。**主な内容は、特別定額給付金の支給に約171億6千万円、②子育て世帯への臨時特別給付金の支給に約1億3千万円、③住宅確保給付金の支給対象拡大に約1億円となっています。

3 中央区議会 福祉保健委員会・子ども子育て高齢者対策特別委員会の委員に！ 自民党東京都連青年部 政策副委員長に！

本臨時会で、区議会の委員会構成等が新しくなり、かみや俊宏は、**新型コロナウイルス感染症対策等を審議する「福祉保健委員会」と「子ども子育て・高齢者対策特別委員会」の所属**となりました。共働きで保育園に通う子どもを育てる父として気づいたことや、祖父母と同居した経験を踏まえ、各委員会で活発な質疑を行っています。また、**自民党東京都連青年部で政策副委員長**となりました。みなさまからいただくご意見をいかし、未来に希望が抱ける政策提言に尽力してまいります。



かみやの思い

新型コロナウイルスで私の生活も変化しました。息子の通う保育園は休園となり妻はテレワークに。朝、駅前に立った後、保育園に送り、夜の地域活動の前に迎えに行く。事務所で作業をして深夜、帰宅する。そんな生活は一変しました。

不要不急の外出を控え、みなさんからのご意見はオンラインでうかがいました。「幼稚園・小学校でのICTを利用したホームルーム」、「ハッピー買物券の申込・購入手続きの改善」、「ご商売の資金繰り」、「乳幼児3・4か月検診中止への対応」、「PCR検査センターの早期設置」をはじめとする様々なご意見を行政に伝えてきました。改善されたものもあれば、叶っていないものもあります。いずれにしても、わたしたちはこれからの新しい社会について考える必要があります。

しかし今、政治・行政は変化に対応できていないと感じます。「歴史のうねりにさしかかっている今、官僚の継続性・一貫性ではなく新しい発想力・先見性が求められる」。東日本大震災を経験した後の2012年、当時の石原慎太郎都知事は年頭挨拶でこう語りました。コロナ禍を経て、変化は加速するでしょう。地域の伝統を活かしつつ、新しい発想力・先見性をもって活動していきます。

かみや俊宏プロフィール

1981年 中央区(日本橋浜町の北井医院)生まれ 親子三代久松小卒 早実中高卒
2004年 早稲田大学政治経済学部卒 (株)伊勢丹入社 2007年 東京都職員(予算編成等)
2017年 衆議院議員平沢勝栄事務所(国会事務所) 2019年 初当選

●家族 妻・息子(2017年生まれ)共働きで子育て真っ最中！

かみや俊宏事務所

〒103-0007 中央区日本橋浜町2-19-3
Mail:info@kamiya-toshihiro.com
WEB:kamiya-toshihiro.com

